株式会社ティ・アンド・シー・テクニカル

商品開発課

残留遊離塩素計校正手順書 2019/8/9

無試薬式遊離残留塩素計

校正操作手順書

校正時におけるモニター操作方法について

ゼロ点やスパン点が基準値より外れてしまった場合は、下記手順に従って2点校正をお こなってください。

番号	モードシンボル、画面	操作	内容
1	0.50 mg/l 2013/01/01 25.0 °C		シンボル:現在測定状態です。
			同時に押します。
2	Information 1.Cl Cal: -Time:2013/01/01 09:00 -Zero:-0.01uA -Slope:100.0% 2.Motor:Auto.Detect ON 3.Return:Auto.03m:00s [M::Back] :		前回の校正データを表示します。
		ENTER	
3	HOLD Free Cl2		Free Cl ₂ が表示され、遊離塩素測定値の 校正メニューであることを表示します。
		ENTER	
4	Zero Span		Zero が表示されます。 ゼロ点校正またはスパン点点校正を選択 します。 ※ここではゼロ点校正を選択します。
		ENTER	

株式会社ティ・アンド・シー・テクニカル

商品開発課

残留遊離塩素計校正手順書 2019/8/9

5		砂時計が点滅しゼロ点校正を実施しま
		9。 ※約20秒前後で校正が完了します。
	Cal:Back	
	ENTER	
6	Image: Tero Zero O.OO mg/l 25.0 °C Image: Enter Image: Enter	ゼロ点校正完了後、左記画面が表示されます。
	ENTER	
7	H Span	Span が表示されます。
	Zero Span	ゼロ点校正またはスパン点点校正を選択
		します。
		※ここではスパン点校正を選択します。
	ENTER	
8	Span HOLD Span 1.05 μA 25.0 °C Cat:Back	砂時計が点滅しスパン点校正を実施します。※約 20 秒前後で校正が完了します。
	ENTER	
9	Image: Span Span 0.31 mg/l 25.0 °C Image: Span Image: Span Image: Span	スパン校正完了後、左記画面が表示され ます。 スパン点にズレが生じている際は、調整 を実施してください。
	ENTER	
10	HOLD Do you want to rewrite the slope(%) to 100% ? YES NO SET:Back $\triangle : \triangle : \ge : \ge IM : Enter$	スパン点校正のスロープ値を記録しま す。 ※ここでは YES を選択します。
	ENTER	

株式会社ティ・アンド・シー・テクニカル

商品開発課

残留遊離塩素計校正手順書 2019/8/9

11	Information 1.Cl Cal: -Time:2013/01/01 09:00 -Zero:-0.01uA -Slope:102.3% 2.Motor:Auto.Detect ON 3.Return:Auto.O3m:00s (:::Back :: : : : : :::::::::::::::::::::::::		最新の校正データを表示します。
		CAL	
		SETUP	測定画面に戻ります。

以上